

ジャーナリズムとメディア表現

Journalism and Media Practice

設置概要

現在、ジャーナリズムは危機の時代を迎えています。権力を掌握する人物が根拠のない発言をする、自己の主張に合わない意見を退ける、多様な価値観を認めないなど閉塞的な状況が世界中で見られ、真実が犠牲になる「ポスト真実」の時代といわれています。マスメディアはこれまで、ニュースのゲート・キーパー（門番）として、出来事を発見し、解釈し、発信してきましたが、テクノロジーが発達し、あらゆる情報がネットを通して入手できる今日、私たちはマスメディアから発信される情報を待つのではなく、それぞれの都合に合った時間に自由に情報を入手します。情報をコントロールする主体がメディアから市民へ移行するパラダイムシフトが起きようとしている今、ジャーナリズムは従来の一方通行的な情報提供から、双方向的な対話型へと変換を迫られています。しかし、テクノロジーが発達し、ジャーナリズムの表現形式が変わろうとしても、「公共性」「公平性」「正確性」などのジャーナリズムの使命には変化はありません。むしろ、フェイクニュースといわれる誤報、ねつ造、誇張、プロパガンダがネット上に流布される時代だからこそ、ジャーナリストを志す人だけでなく、メディアの発信者となり得るすべての人がジャーナリズムについて考え、学ぶことが重要です。クリティカルな思考を養うa、実践活動からクリエイティブな発想を養う領域b、新聞記者、テレビディレクター、メディアプランナーの経験知からメディアの生産、経営、流通、テクノロジーなどの報道の現場を知る領域cから構成されています。

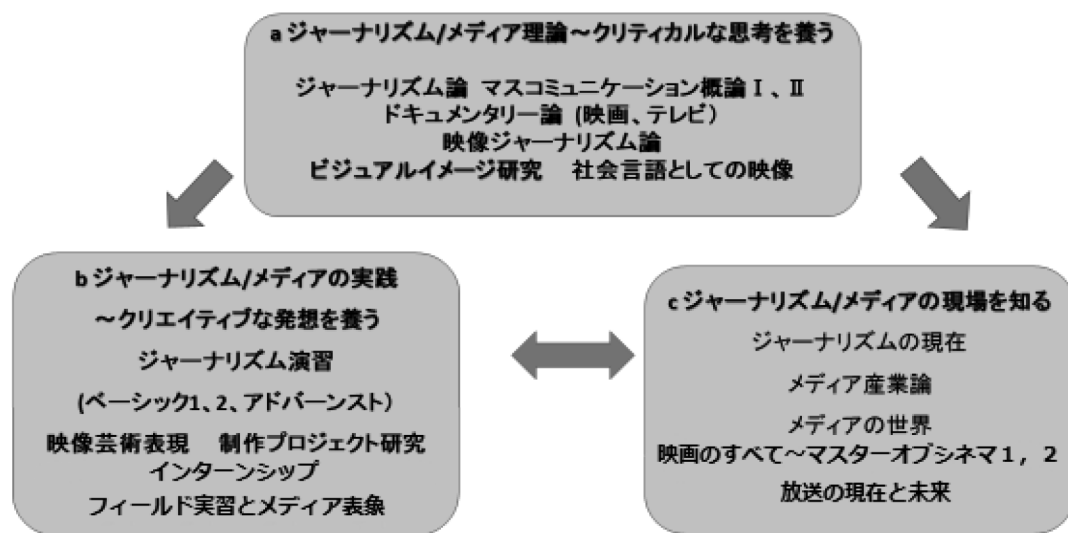
到達点（学習成果）

- ・ジャーナリズムとは何か、ジャーナリストの役割や使命はどのようなものか、ジャーナリズムはどのように変わろうとしているかについて十分に考察し、理解できる。
- ・メディアが発信する情報や現実をクリティカルかつ多角的に見ることができる。
- ・取材や映像作品の制作などの実践を体験することで、メディアを主体的に活用できるようになる。
- ・メディア作品の鑑賞やメディア制作のためのディスカッションを通して、コミュニケーション力を養うことができる。

カリキュラムマップ

領域相関図

履全
修学
ガ副
イ専
ド攻



履修を希望する学生へのメッセージ

将来、ジャーナリストを志す人、メディア産業に関心がある人、メディアを通じて発信を試みたい人、社会で起きていることに関心を持ち、より良い社会を形成したいと考えている人を歓迎します。主体的に授業に参加することを期待します。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野 a：6単位 領域・分野 b：6単位 領域・分野 c：4単位）以上

★領域・分野 a 「ジャーナリズム／メディアの理論～クリティカルな思考を養う」 修了必要単位：6単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	履修	備考
1	政経	ジャーナリズム論 01	瀬川 至朗	2年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2		
2	政経	映像ジャーナリズム論 01	高橋 恭子	2年以上	秋学期	火3時限	早稲田	2		
3	社会学	社会言語としての映像	佐々木 友輔	2年以上	春学期	月5時限	早稲田	2		
4	社会学	ヴィジュアルイメージ研究	洞ヶ瀬 真人	2年以上	秋学期	金4時限 金5時限	早稲田	4		
5	GEC	ドキュメンタリー論（映画）	野中 章弘	1年以上	春クォーター	金6時限 金7時限	早稲田	2	○	

★領域・分野 b 「ジャーナリズム／メディアの実践～クリエイティブな発想を養う」 修了必要単位：6単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	履修	備考
1	GEC	映像・芸術表現 01	高橋 恭子 他	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	○	
2	GEC	映像・芸術表現 02		1年以上			早稲田	2	○	2019年度休講
3	GEC	制作プロジェクト研究	高橋 恭子 他	1年以上	春季集中	無その他	西早稲田	2	○	
4	GEC	ジャーナリズム演習 ベーシック 1	野中 章弘	1年以上	秋クォーター	木3時限 木4時限	早稲田	2	○	
5	GEC	ジャーナリズム演習 ベーシック 2	野中 章弘	1年以上	冬クォーター	木3時限 木4時限	早稲田	2	○	
6	GEC	ジャーナリズム演習 アドバンスド	野中 章弘	2年以上	春クォーター	月3時限 月4時限	早稲田	2	○	
7	GEC	フィールド実習とメディア表象	金 敬黙	1年以上	冬クォーター	火5時限 火6時限	早稲田	2	○	
8	GEC	インターンシップ実習 03（マスメディア）	野中 章弘 他	1年以上	秋学期	土4時限 土5時限	早稲田	2	○	

★領域・分野 c 「ジャーナリズム／メディアの現場を知る」 修了必要単位：4単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	履修	備考
1	政経	民間放送の現在と未来 01	高橋 恭子	1年以上	春学期	木2時限	早稲田	2		
2	政経	メディア産業論 01	瀬川 至朗	3年以上	秋学期	火5時限	早稲田	2		
3	政経	メディアの世界	瀬川 至朗	3年以上	春学期	火5時限	早稲田	2		
4	GEC	ジャーナリズムの現在（石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞記念講座）	瀬川 至朗	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2		
5	GEC	映画のすべて マスターズ・オブ・シネマ 1 ※1	土田 環 他	1年以上	春クォーター	土4時限	早稲田	1	○	
6	GEC	映画のすべて マスターズ・オブ・シネマ 2 ※1	土田 環 他	1年以上	夏クォーター	土4時限	早稲田	1	○	

※1 基幹・創造・先進理工学部生は、理工設置科目を受講してください。

履全
修学
ガ副
イ専
ド攻